



青少年赤十字を
知っていますか？




JRC
Junior Red Cross
SHIZUOKA



子どもたちの「生きる力」や 「やさしさと思いやりの心」を育むために、 赤十字が提供できること



01

「いのちを守る」プログラムを提供します

- 救急法等の講習、炊き出し体験など。

02

国際的なプログラムに参加できます

- 1円玉募金、海外の青少年赤十字・赤新月メンバーとの交流。

03

リーダーシップを育成するプログラムを提供します

- リーダーシップ・トレーニング・センターや、
高校協議会定例会の開催。

04

先生方のサポートをします

- 指導情報など役立つ資料を提供。
- 指導者対象の研修会を開催。



教育現場にJRCを
取り入れる指導者のための学びの場です。
(指導担当者研修)

05

教材・ツールを提供します

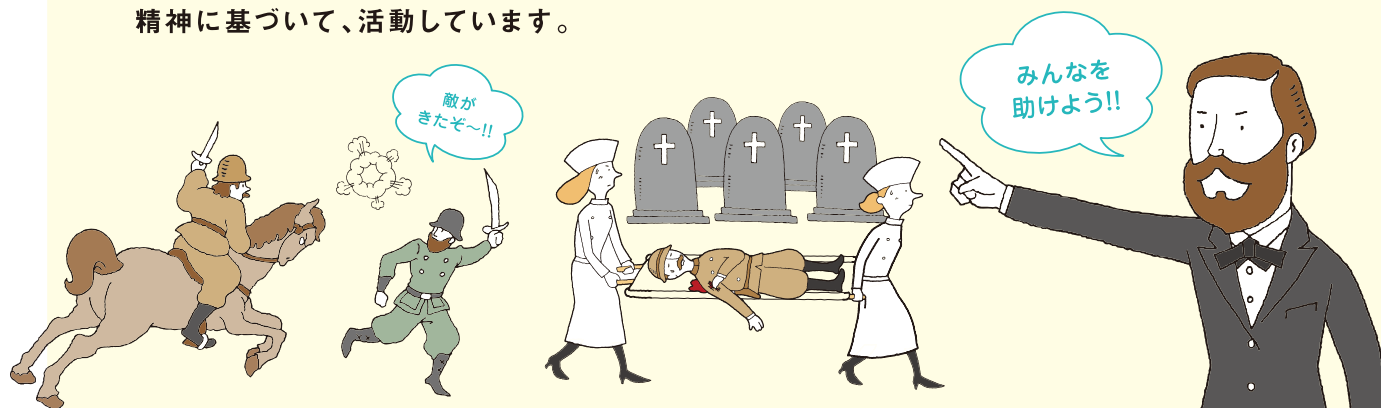
- 書籍、紙芝居、絵本、パワーポイントデータなどを提供。
- ハートラちゃんの着ぐるみの貸し出し。
- メンバーとして意識をもって活動するためのツールを提供。

詳しくは中面をご覧ください。

赤十字の誕生



1859年、スイス人のアンリー・デュナンは、イタリアで悲惨な戦争を目のあたりにして「傷ついたものに敵も味方もない。」と、人々と協力して、すすんで負傷者を差別なく懸命に救護しました。その後、デュナンの訴えと努力により、1864年、戦争における傷病兵の保護を定めたジュネーブ条約（赤十字条約）が結ばれ、赤十字が正式に誕生しました。現在、締結国は196か国となっており、これは世界共通のルールであるとも言えます。赤十字は、このデュナンの**人道・博愛**の精神に基づいて、活動しています。

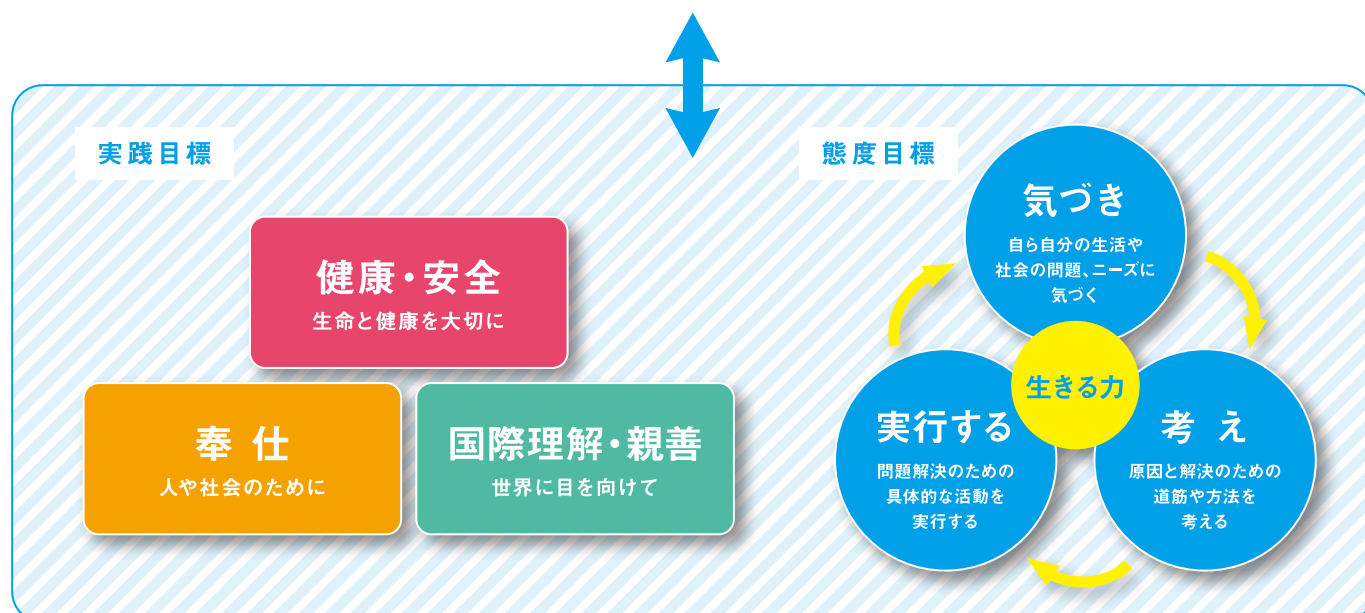


青少年赤十字(JRC=Junior Red Cross)とは

青少年赤十字(JRC)は、児童・生徒が赤十字の精神に基づき、いのちと健康を大切にし、地域社会や世界のために奉仕する心、そして世界の人々と分かり合う姿勢を育むことを目的として、日常生活や学校教育の中で様々な活動を展開しています。

実践目標と 態度目標

青少年赤十字では、上記の目的を達成するために、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げています。また、主体性を育むために「気づき」「考え」「実行する」という態度目標を掲げています。



静岡県の青少年赤十字活動の実例

健康・安全



炊き出し体験（防災学習）

災害時の炊き出しについて学びます。地域の奉仕団との交流も図ります。



献 血

街頭で献血への協力を呼びかけたり、献血について理解を深めるためのセミナーに参加しています。



通学路安全点検

災害発生時に備えて、通学路の危険箇所を把握し、身を守る行動を身につけます。

奉 仕



環境美化

地域の公園や海岸など校外の清掃活動にも取り組んでいます。



アルミ缶収集

アルミ缶を集めて換金し、車いすなどを購入し、福祉施設への寄贈を行っています。



施設訪問

医療施設や福祉施設などを訪問し、思いやりの心で交流を図ります。

国際理解・親善



国際交流

海外のJRCメンバーを招き、その国の活動について学習したり、文化や活動を紹介します。



1円玉募金

1円から始められる募金活動で、衛生環境改善などの国際救援に役立っています。



NHK海外たすけあい募金

海外支援活動の資金を募る「NHK海外たすけあいキャンペーン」に参加しています。

気づき 考え 実行する力を育むために

指示のない生活 → 主体性の育成

掲示板などを活用する習慣を身につけることで、指示を待つのではなく、必要な行動を自発的にとる力を育む。

先見（せんけん）の重視 → ニーズの気づき

生活の中に見通しを立てる時間を作ることで、身の回りにある課題など（ニーズ）に気づき、自分が何をすべきか考える力を育む。

VS ボランタリー サービス (Voluntary Service) → 「奉仕」の姿勢

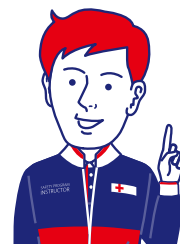
自分の利益を求めない自発的な行動を実行することで、問題解決を図っていかうとする姿勢を育む。



※2018年8月 リーダーシップ・トレーニング・センターでの掲示板活用

赤十字を、どんどん活用してください

子ども向けにこんな講習を行っています！
学校の授業時間に合わせて取り入れることができます！



BLS入門講座

心肺蘇生とAEDを用いた
一次救命処置の基本を学べます！

※対象：小学校高学年・中学生



減災セミナー

災害時、被害を減らすために、
自分たちにできることを学べます！

※対象：小学校高学年から



新聞紙スリッパや
ハンカチを使った
手当てなど身近なものを
使います。

着衣泳

衣服を着たまま水に落ちた時の対処法や
ライフジャケットの使い方について学べます！

※対象：小学校4年生以上・中学生



水に入らないレスキュー

水に入らずに、事故防止や
救助の方法を学べます！

※対象：小学校4年生以上・中学生



ブルーシートを
水辺に見立てて行う
レスキュー体験
シミュレーションが
ポイント！

★講習の詳しいお申込み方法は「静岡県支部」までお問合せください。

教材・ツールもご提供します！

- 集団活動を支えるバッジ・ワッペン
- ハートラちゃん着ぐるみの貸し出し
- 防災教材『まもるいのちひろめるぼうさい』
- 紙芝居（小中高生向け）
アンリー・デュナン物語 | さのつねたみ物語
- ハートラちゃん絵本（園児向け）
- パワーポイント資料
赤十字の誕生 | 日本赤十字社の誕生 | JRCの誕生
- その他青少年赤十字活動を支える教材
青少年赤十字指導者手引き | 青少年赤十字 ハンドブックシリーズ



参加してみませんか？

✓ 青少年赤十字大会

毎年1回、県内の青少年赤十字メンバーと指導者や赤十字奉仕団などが一堂に会し、継続加盟校や作品コンクール入賞者の表彰、研究発表などを行います。



✓ リーダーシップ・トレーニング・センター

県内の小・中・高校のメンバーが集団生活を通して、学校や社会のリーダーとして必要な自主・自立の精神を身につけます。掲示板を見て行動する指示のない生活を経験して「気づき・考え・実行する」力を育みます。



✓ 赤十字救急法競技会

講習で学んだBLS（一次救命処置）やきずの手当などの技術を競う大会です。子どもから大人まで幅広く参加し、人のために行動する意識や自信を高め合える機会にもなっています！



✓ 青少年赤十字作品コンクール

JRCの実践目標に関係するテーマで100文字作文やハートラちゃんへの手紙を募集しています。生活の中で感じた優しさなど、毎年、心温まる作品が集まります。



✓ 青少年赤十字高校協議会（高校トレセン）

高校協議会は、加盟校の高校生によって組織され、年に数回リーダーシップ・トレーニング・センターの手法で学習テーマを設定し定例会を行っています。

実施 内容例

- 応急手当 ● 炊き出し ● 国際交流 ● 海外たすけあい募金活動
 - 高齢者疑似体験 ● 手話講習会、点字講習会
- その他、青少年赤十字大会の準備・運営なども行っています。



加盟について

- 全校はもちろん委員会・学年・学級・部活単位で加盟することが可能です。
- JRC活動は、県民の皆様からいただく活動資金によって支えられています。そのため、加盟に伴う負担金の徴収は一切ありません。
- 「これをしなければならぬ」といった義務はありません。地域や世界の人びとの平和や福祉に貢献するような活動を、学校の裁量で自由に行なうことができます。現在、校内で行っている活動が、JRC活動に繋がっています。

興味がある方は
「日本赤十字社 静岡県支部」まで
お問合せください。
TEL 054-252-8131

登録申込票はWEBサイトから
ダウンロードできます。

青少年赤十字 静岡 検索

